

重要業績評価指標（KPI）実績一覧

基本目標 1『子育て環境ナンバーワンのまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値	目標値	R04	R05
出会いの機会づくり、妊娠から出産・子育て、教育に至る切れ目ない支援を行うなど、若い世代の人たちが子どもを安心して産み、育てることができる子育て環境を目指します。	子育て支援の満足度	3.41	3.66	3.28	3.30
	学校教育の満足度	2.98	3.53	3.32	3.28
1) 結婚支援の充実	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①「出会いと結婚」の機会づくり	婚活イベント参加者数（年間）	56人	120人	29人	－
2) 妊娠・出産支援の充実	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①妊娠・出産支援体制の充実	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	97.8%	100%	97.8%	99.2%
	乳幼児健診受診率	【4か月児健診】 98.3%	【4か月児健診】 100%	【4か月児健診】 99.5%	【4か月児健診】 98.5%
	・4か月児健診	【1歳6か月児健診】 98.3%	【1歳6か月児健診】 100%	【1歳6か月児健診】 98.3%	【1歳6か月児健診】 97.0%
	・1歳6か月児健診	【3歳6か月児健診】 93.1%	【3歳6か月児健診】 100%	【3歳6か月児健診】 95.9%	【3歳6か月児健診】 94.3%
	・3歳6か月児健診				
3) 子育て支援の充実	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①相談支援体制の強化	育児相談件数（年間延べ）	187件	350件	137件	123件
	養育家庭訪問（すくすく訪問）による訪問率	78.4%	100%	87.3% (331/379件)	92.7% (346/373件)
②継続的な経済的支援の実施	年少人口（0～14歳）の全人口に占める割合の前年比（減少幅）	0.22%	0.2%以下	0.26%	0.15%
③子育て支援サービスの充実	子育て支援サービスを利用している割合	48.1%	上昇	－	－
	子育てを楽しんでいることの方が多い割合（就学前）	68.2%	上昇	－	－
4) 幼児教育・保育施設等の充実	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①市立認定こども園の推進	幼保再編整備による市立認定こども園数	－	6園	4園	4園
②保育施設の環境整備、運営支援及びサービスの推進	保育施設の待機児童数（年度当初）	0人	0人	0人	0人
	放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	100%	100%	100%	100%
5) 教育指導の推進	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①学力・体力の向上と支援の充実	全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比 ※柏原市の平均正答率÷全国平均正答率	98%	100%	100.25%	95.50%
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果所定種目の対全国比 ※柏原市の平均値÷全国平均値	98%	100%	97.15%	98.50%
6) 教育環境の整備	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①小中学校教育・学校施設等の充実、環境整備	学校体育館の空調設備設置数	－	6	4	6
	トイレ内の便器洋式化率	22.3%	100%	52.2%	57.0%
7) 地域連携・私学・高校・大学連携	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①大学との連携	市内に所在する大学との連携事業数	80	100	84	100

重要業績評価指標（KPI）実績一覧

基本目標 2『働きやすいまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値	目標値	R04	R05
地域の歴史や文化を支える地場産業の活性化に取り組み、消費や雇用の拡大を図るとともに、人材育成や就労の支援を行い、働きたい人が身近で働くことができる雇用環境を目指します。	若者の市内雇用者数の割合	29.1% (H27 国調)	33.1%	－	－
1) 企業等の地方拠点化とICTの利活用や地域産業競争力強化による地域活性化	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①地元企業等の育成	柏原・まち・ひと・しごとnet 登録事業者数	555件	600件	535件	534件
②企業経営の支援	中小企業融資件数	0件	10件	0件	2件
③地元商店等の活性化支援	空き店舗と事業者のマッチング件数（年間）	－	5件	3件	3件
④創業支援の強化	創業相談を活用した創業者数（年間）	22人	25人	35人	33人
2) 農業振興	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①地域農業の活性化	市民農園利用件数	714件	730件	631件	631件
	特産品PR事業実施回数（年間）	10回	12回	6回	6回
	農産物のインターネット販売等登録者数	12件	20件	19件	19件
②農業者への経営支援	認定農業者数	31名	34名	35名	33名
	農業法人の育成	2法人	4法人	0法人	0法人
③青年及び女性農業者の育成	ぶどう担い手塾の開講回数（年間）	12回	12回	45回	24回
	新規就農者・農業後継者の就農者数（年間）	1人	1人	3人	1人
3) 人材の確保	重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値	R04	R05
①地域資源の発掘と活用	ボランティア育成受講者数（年間）	40名	210名	390名	20名
②地域就労の推進	就職フェア参加者数	93人	120人	99人	138人
	大学と連携した合同会社説明会参加者数	－	20人	－	－
③地域における連携	産学官連携事業数	－	5件	1件	1件
④勤労者福祉の増進	勤労者センター一般利用者数（年間延べ）	9,667人	12,000人	4,888人	5,915人

重要業績評価指標（KPI）実績一覧

基本目標 3『住んでみたい、住み続けたいまち かしわら』

講すべき施策に関する基本的方向		指標	基準値	目標値	R04	R05
同居や近居など「親世代」「子ども世代」「孫世代」の三世代がよりよい、家族の大切さを深め、柏原市に産まれて良かった、住み続けたいと思えるまちづくりを目指します。 また、交流人口・関係人口の増加に向けた取組や新型コロナウイルス感染症の影響により感心が高まっている地方移住や二地域居住に対応する取組を推進し、住んでみたいと思えるまちづくりを目指します。		「住み続けたい」と答える人の割合	83.8%	87.0%	87.8%	88.0%
		市内への転入者	2,267 人	2,380 人	2,536人	2,395人
		市外への転出者	2,556 人	2,407人	2,623人	2,365人
	1）本市とのつながりの構築	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
	①まちの魅力発信	ウェブサイトの閲覧件数（月平均）	17,948件	30,000件	20,817件	21,130件
	②観光振興	観光入込客数【J R ・近鉄の 1 日平均利用者数（定期外）】	10,962人	11,100人	9,316人	－
		観光拠点の整備箇所数	－	1箇所	－	－
		情報発信の媒体数	5種類	10種類	11種類	12種類
		観光振興強化に関する連携市町数	5団体	10団体	23団体	23団体
	③関係人口の創出・拡大	ふるさと納税寄附件数	2,610件	5,000件	2,033件	2,149件
	2）定住・移住の推進	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
	①住宅取得支援の充実	子育て世帯住宅取得補助申請件数	5件	15件	22件	15件
		空き家バンク制度登録件数	2件	2件	4件	3件
	②大学生の定住促進	20～24 歳の転出者数	466人	398人	463人	461人

重要業績評価指標（KPI）実績一覧

基本目標4『暮らしやすいまち かしわら』

講ずべき施策に関する基本的方向	指標	基準値	目標値	R04	R05
安全安心な暮らし環境を提供し、住民のライフスタイルやライフステージに応じた居住環境づくりを目指します。	「住みやすい（暮らしやすい）」と答える人の割合	28.0%	37.7%	34.0%	33.4%
	健康づくりにおける満足度	3.53	3.72	3.70	3.63
1）安全・安心なまちづくり	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
①住宅等の耐震化の促進	民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	36件	300件	154件	190件
②総合的な治水対策の推進	浸水戸数（床上・床下）	0件	0件	0件	0件
③防災体制の強化	自主防災組織の訓練実施率	57%	70%	22%	48%
	消防団員数	129人	140人	122人	117人
④老朽空家等の適正管理の推進	管理不全が解消された空き家の戸数	11戸	60戸	52戸	86戸
⑤防犯対策の推進	街頭における犯罪認知件数（年間）	135件	70件	181件	146件
⑥交通安全対策の推進	市内の交通事故発生件数（年間）	234件	172件	159件	126件
	通学路における交通児童事故件数（年間）	1件	0件	0件	0件
2）コンパクトなまちづくり	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
①医療・福祉・商業施設等を集約したまちづくり	都市計画審議会の審議件数	42件	54件	48件	50件
	公開型GISの閲覧数（年間） R5新規	－	500件	－	684件
②地域を支える公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の利用者数（年間）	－	3,650人	－	－
	市内循環バスの利用者数（年間）	224,855人	236,000人	185,605人	187,697人
③買い物弱者への支援	買い物支援事業利用者数	－	50人	7人	－
④コミュニティの形成	コミュニティ会館利用件数（年間）	1,032件	1,500件	768件	894件
	町会活動推進補助金交付団体数	110団体	115 団体	108団体	107団体
3）整備の行き届いたまちづくり	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
①生活排水の適正処理	公共下水道整備（汚水）の人口普及率	87.5%	89.6%	88.4%	88.9%
	市町村設置型の公共浄化槽設置基数	84基	116基	97基	100基
② 道路網 の整備等	都市計画道路整備率	21%	24%	23%	23%
	交通バリアフリー化整備率	79.8%	81.9%	81.5%	81.5%
4）健康づくりの推進	重要業績評価指標（K P I）	基準値	目標値	R04	R05
①健康増進サービスの充実	「セレクトウェルネス柏原」参加者数（年間）	3,383人	5,000人	3,175人	2,830人
	特定健康診査受診率（国民健康保険）	40.5%	60.0%	37.2%	37.9%
②高齢者の生きがい推進	シニア大学参加者数	772人	900人	382人	345人
	百歳体操を含む介護予防活動の通いの場の参加者数（年間）	760人	950人	770人	813人

柏原市まち・ひと・しごと創生総合戦略 KPI（重要業績評価指標） 進捗状況一覧表

基本目標1 『子育て環境ナンバーワンのまち かしわら』

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
企画調整課	子育て支援の満足度	3.41	3.30	子育て支援関係施策の充実により満足度が0.02上がったと思われる。	現状行っている子育て支援を充実させる施策を継続して実施していく。
		目標値 (令和7年度)			
		3.66			
	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
企画調整課	学校教育の満足度	2.98	3.28	本市の施策が減少しているわけではないが、昨年度から満足度が0.04減少した。昨年度より重要度が0.04上昇し4.38となっていることから、学校教育に関する期待値が高くなってきていると思われる。	各担当課から出される学校教育関係施策の充実については、配慮していくとともに、現状行っている教育環境を充実させる施策を継続して実施していく。また、ICTを有効に活用した施策をより一層推進していく。
		目標値 (令和7年度)			
		3.53			

【施策1：結婚支援の充実】

①「出会いと結婚」の機会づくり

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績値となった分析と評価	今後検討している取組など
にぎわい観光課	婚活イベント参加者数（年間）	56人	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からイベントが実施されていない。	「恋人の聖地」としてスポットを設置し、ブランディングを進めることで、今後開催を行う婚活イベントにも有効に活用していきたい。
		目標値 (令和7年度)			
		120人			

【施策2：妊娠・出産支援の充実】

①妊娠・出産支援体制の充実

こども家庭安心課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績内容と評価	今後の取組について
	こんにちは赤ちゃん訪問実施率	97.8%	99.2%	生後2か月頃の乳児のいる家庭を保健師、看護師、助産師が訪問し、乳児の発育発達確認及び産婦の体調確認を行い、育児等の相談に応じた。 訪問対象件数392件、転出や長期入院、施設入所の5件を除いた387件全数訪問できた。 出産・子育て応援交付金事業の伴走型相談支援の一部を同時実施することで、訪問率を上げることができた。	妊娠期からの伴走型相談支援の充実と合わせて事業の啓発・実施することで、全数訪問を目指す。
		目標値 (令和7年度)			
		100%			

こども家庭安心課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績内容と評価	今後の取組について
	乳幼児健診受診率 ・4か月児 ・1歳6か月児 ・3歳6か月児 ・5歳児	4か月児健診 98.3% 1歳6か月児健診 98.3% 3歳6か月児健診 93.1% 5歳児健診 -	4か月児健診 98.5% 1歳6か月児健診 97.0% 3歳6か月児健診 94.3%	受診率の向上のため、未受診者への個別勧奨を行い、受診率は高い水準で維持できた。訪問やこども園等と連携により、全数把握することができた。 3歳6か月児健診については、弱視の早期発見のため、眼の屈折検査（スポットビジョン）を導入し、健診受診者に実施した。また、スポットビジョンに実施により3歳6か月児健診の受診率が微増した。	5歳児健診の実施により、児の身体及び精神発達、栄養や育児の状況を把握し必要な支援を行うことで、安心して就学が迎えられるようにする。また、出産後から就学前までの切れ目のない健診の実施体制を整える。
		目標値 (令和7年度)			
		4か月児健診 100% 1歳6か月児健診 100% 3歳6か月児健診 100% 5歳児健診 100%			

【施策3：子育て支援の充実】

①相談支援体制の強化

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実績内容と評価	今後の取組について
	育児相談件数（年間延べ）	187件	123件	コロナ禍での生活に慣れてきた状況で、施設利用についても感染症対策のための予約制を継続していたことで、件数が少ない状況が続いたと考えられる。	新型コロナウイルス感染症が5類に区分されたことで、子育て支援施設の利用も増えていくと思われることから、より身近に相談していただけるよう、育児相談について周知を図るとともに、必要な方へ届くよう積極的にアプローチを行っていく。
		目標値 (令和7年度)			
		350件			

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	養育家庭訪問（すくすく訪問）による訪問率	78.4%	92.7% (346/373件)
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
公立の認定こども園が主体となって実施することで、地域に根差した訪問が可能となり、寄り添った支援につながっている。	引き続き認定こども園が主体となり、より身近に、そして気軽に相談できるよう、寄り添った訪問を行っていく。

②継続的な経済的支援の実施

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	年少人口（0～14歳）の全人口に占める割合の前年比（減少幅）	0.22%	0.15%
		目標値 (令和7年度)	
		0.2%以下	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
年齢ごとの前年比においてほぼ減少傾向は見られないが、年少人口から外れる14歳人口に対し、主に出生により増加する0歳人口が100人以上少ない状況が続いているため、減少幅が少しずつ大きくなってきており、出生数が増えなければ今後もこの傾向が続くと思われる。	出生数が増加するような取組みが必要と考える。

③子育て支援サービスの充実

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	子育て支援サービスを利用している割合	48.1%	-
		目標値 (令和7年度)	
		上昇	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
実態調査を実施できていないため、実績値不明。	子ども・子育て支援事業計画策定に合わせて実態調査を実施する予定はあるが、それ以外の時点については、実態把握を行う方法を検討する。

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	子育てを楽しんでいることの方が多い割合（就学前）	68.2%	-
		目標値 (令和7年度)	
		上昇	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
実態調査を実施できていないため、実績値不明。	子ども・子育て支援事業計画策定に合わせて実態調査を実施する予定はあるが、それ以外の時点については、実態把握を行う方法を検討する。

【施策4：幼児教育・保育施設等の充実】

①市立認定こども園の推進

こども施設課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	幼保再編整備による市立認定こども園数	-	4園
		目標値 (令和7年度)	
		6園	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
すべての公立こども園及び保育所での給食の安定供給を目的とし、こくぶこども園及びたまてこども園の調理室を自園調理に対応できるよう改修した。また、令和6年度から各施設で実際に調理を行う事業者を選定した。また、柏原市子ども・子育て支援事業計画の策定準備として、令和6年1月に市内の就学前及び小学生の子どもを持つ約2,000世帯に対して、アンケート調査を実施した。	令和6年4月から市内すべての公立認定こども園及び保育所において、自園調理を開始した。今後も安全で安心な給食の提供に努めていく。なお、柏原西保育所及び堅上幼稚園の認定こども園化については、令和5年度に実施したアンケート調査を踏まえ、令和6年度に策定する柏原市子ども・子育て支援事業計画において、今後の在り方について示していく。

②保育施設の環境整備、運営支援及びサービスの推進

こども施設課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	保育施設の待機児童数（年度当初）	0人	0人
		目標値 (令和7年度)	
		0人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
民間保育園の保育士確保の取組みに対する助成制度を継続する等、公民合わせて保育士確保に努めると共に、民間施設への入所枠確保の働きかけを行う等の取組みを行い、国定義による年度当初の待機児童のゼロを達成することができた。	地域の保育ニーズを把握し、継続的な保育士確保及び施設整備に努めることで、待機児童ゼロの継続に取り組む。

子育て支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	放課後児童会に希望どおり入会できた児童の割合	100%	100%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
全ての小学校の児童会について、それぞれ小学校の児童数の推移を見極めたうえで、希望児童が入会できるように調整を行った。結果、希望する全ての児童が入会できた。	人口減少に伴い、相対的に児童数が増えることは考えにくい。保護者の共働きの増加等により入会希望児童が増えていくことが予測されることから、増加に対応できるよう、引き続き教室数の増加などを検討していく必要がある。

【施策5：教育指導の推進】

①学力・体力の向上と支援の充実

指導課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	全国学力・学習状況調査平均正答率の対全国比	98%	95.50%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況については、ほとんどの項目で7割程度の児童生徒が肯定的に回答しており、各教科の授業改善が図られている。しかし、発表を工夫したり、対話的な活動により考えを深めたり広げたりすること、学習内容を次の学習につなげたり、他の学習に活かしたりすることについては、全国と比較して課題が見られる。	「かしわらっ子はぐくみプラン（第3期柏原市学力向上計画）」をもとに、学力向上推進委員会において、「思考力・判断力・表現力の育成 ～主体的に学び、自ら考え、その考えや思いを表現できる子どもを育てる」を基盤に、市の方向性や各学校の実施状況の共有、実践発表に基づいた授業づくりの研究を推進する。

指導課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果所定種目の対全国比	98%	98.50%
		目標値 (令和7年度)	
		100%	

令和5年度の実施状況と評価	今後の実施について
全国体力・運動能力、運動習慣等調査における所定種目の対全国比は、小学生（5年生男女平均）は下回ったが、中学生（2年生男女平均）は、男女とも上回った。	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、広く市民に周知する。 ・ICTを活用し、小学校3・4年生の体力等の状況について把握し、分析する。 ・部活動補助指導員を増員し、各中学校に配置する。

【施策6：教育環境の整備】

①小中学校教育・学校施設等の充実、環境整備

教育 総務課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	学校体育館の空調設備設置数	—	6	堅上中学校と堅下南中学校の体育館に空調設備を設置した。 空調設備設置計画どおりに設置することができた。	令和6年度は、柏原・堅下・国分・玉手・旭ヶ丘小学校の体育館の空調設備設置工事に取り組んでいく。
		目標値 (令和7年度)			
		6			

教育 総務課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	トイレ内の便器洋式化率	22.3%	57%	堅下小学校と旭ヶ丘小学校のトイレの洋式化工事を実施した。 トイレの洋式化計画に沿って工事を行うことができた。	令和6年度は、堅下南中学校と堅下南小学校のトイレの洋式化工事に取り組んでいく。
		目標値 (令和7年度)			
		100%			

【施策7：地域連携・私学・高校・大学連携】

①大学との連携

企画 調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	市内に所在する大学との連携事業数	80	100	新規は5件と昨年度より減少したが、実績値としては目標である100件を達成した。（未実施9件）	令和5年度においては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受け、未実施事業が減少し、実施事業数が増加した。今後も魅力ある連携事業の増加に向けて、各大学との連携窓口である企画調整課が大学や各課から出されるニーズについて把握し、大学と各課の橋渡しを行っていく。
		目標値 (令和7年度)			
		100			

基本目標2 『働きやすいまち かしわら』

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
企画 調整 課	若者の市内雇用者数の割合	29.1%	—	市内大学との連携事業を通じて、大学生が柏原市を知る取り組みを行っている。大学との連携が継続することによって、大学生の柏原市に対する関心を高めることができている。	大学連携を継続することにより、大学生の柏原市に対する関心を継続して高めるようにする。
		目標値 (令和7年度)			
		33.1%			

【施策1：企業等の地方拠点化とICTの活用や地域産業競争力強化による地域活性化】

①地元企業等の育成

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
産業 振興 課	柏原・まち・ひと・しごとネット登録事業者数	555件	534件	申請等により来庁された事業者に対し、登録勧奨を行ったが、登録にまで至らなかった。	今後は新規出店促進事業者補助金を活用された事業者等にも登録勧奨を行っていくとともに、登録事業者へ向けた情報発信を行っていきます。
		目標値 (令和7年度)			
		600件			

②企業経営の支援

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
産業 振興 課	中小企業融資件数	0件	2件	柏原市小規模企業事業資金融資（大阪府小規模サポート資金市町村連携型）については、令和5年4月に1件、柏原市チャレンジ応援資金（大阪府設備投資応援融資市町村連携型）については、令和5年12月に1件の実績があった。	今後も市ウェブサイト等で周知を行っていきます。
		目標値 (令和7年度)			
		10件			

③地元商店等の活性化支援

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	空き店舗と事業者のマッチング 件数(年間)	—	3件
		目標値 (令和7年度)	
		5件	

令和5年度の実績と評価	今後の取組について
新規出店促進事業により3店舗が開業された。	市内の空き店舗又は空き家を減らし、地域商業の活性化及び商工業の振興を図るため、今後も制度の周知に努めるとともに新規出店促進事業を行っていきます。

④創業支援の強化

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	創業相談を活用した創業者数 (年間)	22人	33人
		目標値 (令和7年度)	
		25人	

令和5年度の実績と評価	今後の取組について
柏原市商工会、日本政策金融公庫による創業相談や柏原市商工会、大阪府商工会連合会主催で創業セミナー（柏原市特定創業支援事業）を開催。経営・財務・人材養成・販路開拓などの講座を1ヶ月にわたり計6日間実施した。	今後も柏原市商工会、大阪府商工会連合会、日本政策金融公庫と連携していきます。

【施策2：農業振興】

①地域農業の活性化

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	市民農園利用件数	714件	631件
		目標値 (令和7年度)	
		730件	

令和5年度の実績と評価	今後の取組について
J A大阪中河内と協力し、入園や更新等の業務をおこなった。	今後も継続して、J A大阪中河内と連携していく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
産業 振興課	特産品PR事業実施回数（年間）	10回	6回
		目標値 (令和7年度)	
		12回	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
市内外でのPR活動に取り組んだ。	商工・観光と合わせた実施を推進する。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
産業 振興課	農産物のインターネット販売等登録者数	12件	19件
		目標値 (令和7年度)	
		20件	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
J A、大阪府と協力して、ネット販売を希望される農業者からの相談に対して対応できる体制を継続している。	今後も、新たな販売方法として、ネット販売が活用されていくと考えられるので、実施を続けていく。

②農業者への経営支援

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
産業 振興課	認定農業者数	31名	33名
		目標値 (令和7年度)	
		34名	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
大阪版認定農業者支援事業を活用し、ぶどうハウスの自動開閉装置導入に対する実施をおこなった。	今後も継続的に農業経営の改善に向けて実施していく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
産業 振興課	農業法人の育成	2法人	0法人
		目標値 (令和7年度)	
		4法人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
農業者からの相談があれば、J Aや大阪府と協力しながら実施をおこなう。	今後も認定農業者等、専業農業者からの法人化について実施していく。

③青年及び女性農業者の育成

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	ふどう担い手塾の開講回数（年間）	12回	24回
		目標値 (令和7年度)	
		12回	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
少人数で本格的に作業を経験していただくための講座内容とした。	より就農につながるような実施方法を検討する。

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	新規就農者・農業後継者の就農者数（年間）	1人	5人
		目標値 (令和7年度)	
		1人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
JA大阪中河内、大阪府と連携して、新規就農者の支援を行った。	新規就農者への相談があった場合に、積極的に相談に応じていく。

【施策3：人材の確保】

①地域資源の発掘と活用

にぎわい観光課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	ボランティア育成受講者数（年間）	40名	20名
		目標値 (令和7年度)	
		210名	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
稲葉山トンネル～7号排水トンネルを大和川河川事務所職員の案内によるガイドの研修ウオーキングを実施。ガイドのスキルアップに寄与した。	ボランティアガイドの育成研修を開催して人数を増やす一方で、活躍の場についても検討を進める。

②地域就労の推進

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	就職フェア参加数	93人	138人
		目標値 (令和7年度)	
		120人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の取組について
就職フェアやお・かしわら2023を実施。広報誌をはじめ市ウェブサイトの掲載やチラシ配布等周知を行った結果、目標値を超える138人の参加があった。	今後も就職フェアを実施し、市内企業の雇用確保及び求職者支援を行っていく。

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	大学と連携した合同会社説明会参加者数	—	—
		目標値 (令和7年度)	
		20人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の取組について
未実施	令和6年度中の実施に向け大学と協議を行っていく。

③地域における連携

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	産学官連携事業数	—	1件
		目標値 (令和7年度)	
		5件	

令和5年度の実施内容と評価	今後の取組について
企業版ふるさと納税による寄附を活用し、健康づくり課、大阪教育大学、第一生命保険株式会社の3者にて、「かしわら健康づくりプロジェクト」の普及啓発のためのロゴマークを制作した。	企業版ふるさと納税を活用することで、民間事業者が地域貢献する機会を創出することができるため、積極的に活用するとともに、大学生が地域に関わる事業を実施することで、柏原市との関わりを創出し、卒業後の転出抑制に繋げていく。

④勤労者福祉の増進

産業振興課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	勤労者センター一般利用者数 (年間延べ)	9,667人	5,915人
		目標値 (令和7年度)	
		12,000人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の取組について
新型コロナウイルス感染症拡大以後、利用者が減少しているが、令和4年度の4,888人に比べると増加となった。	今後も利用しやすい施設としての環境整備を整える。

基本目標3 『住んでみたい、住み続けたいまち かしわら』

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	「住み続けたい」と答える人の割合	83.8%	88.0%	各種施策を継続実施するとともに、まちににぎわいをつくるための河川空間のオープン化や日本遺産の取組を支援したため、前年より0.2%増加したと思われる。	今後もにぎわいづくりの事業に継続して取り組んでいく。
		目標値 (令和7年度)			
		87.0%			
企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	市内への転入者（※増加目標）	2,267人	2,395人	各種施策を継続実施するとともに、まちににぎわいをつくるための河川のオープン化や日本遺産の取組を支援した結果、目標値を達成した。	継続して、市の魅力づくり、発信に努める。
		目標値 (令和7年度)			
		2,380人			
企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	市外への転出者（※減少目標）	2,566人	2,365人	各種施策を継続実施するとともに、まちににぎわいをつくるための河川のオープン化や日本遺産の取組を支援した結果、目標値を達成した。	継続して、市の魅力づくり、発信に努める。
		目標値 (令和7年度)			
		2,407人			

【施策１：本人とのつながりの構築】

①まちの魅力発信

秘書 広報課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)
	ウェブサイトの閲覧件数（月平均）	17,948件	21,130件
		目標値 (令和７年度)	
		30,000件	

令和５年度の実施内容と評価	今後の実施について
令和５年１０月に市公式LINEアカウントをリニューアルを行い、リッチメニュー・受信設定機能を追加し、市ウェブサイトへの誘導を図った。 ウェブサイト閲覧件数は前年度を比較し増加した。	市公式LINEの情報発信やコンテンツの充実を図り、登録者数の増加を目指す。 全ての市民がウェブサイトで提供される情報を活用できるようウェブサイトシステムの再構築を行い、ウェブアクセシビリティの向上を図る。

②観光振興

にぎわい 観光課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)
	観光入込客数【JR・近鉄の１日平均利用者数（定期外）】	10,962人	7月中旬頃に 判明予定
		目標値 (令和７年度)	
		11,100人	

令和５年度の実施内容と評価	今後の実施について
民間事業者や外部団体との連携により、誘客を見込めるコンテンツの造成と市内観光資源のPRを行った。 ・近畿日本鉄道株式会社との協力体制により、旧玉手山トンネルと亀の瀬トンネルを巡るツアーの実施 ・ジャパンフィルムコミッションへの加盟により、映画やドラマのロケ地候補先として柏原市が選択される事例が増加。短編映画を含む３作品の撮影地として利用された。また地上波等の情報番組では市内の名所や取り組みについて７件とりあげられた。 ・ボランティアガイドの研修 ・日本遺産ブランドグルメの認定 ・河川空間のオープン化に向けての社会実験	亀の瀬地すべり歴史資料室のリニューアルに伴い、効果的な活用方法を検討し、さらなる誘客を図る。また、日本遺産ブランド商品の販売経路の拡大や、プロジェクトマップ運営を民間事業者に委託することを検討する。

にぎわい 観光課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)
	観光拠点の整備箇所数		—
		目標値 (令和７年度)	
		1箇所	

令和５年度の実施内容と評価	今後の実施について
未実施	他部局と連携しながら、令和７年度に向けて計画的に検討を進めていく。

にぎわい 観光課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)
	情報発信の媒体数	５種類	12種類
		目標値 (令和７年度)	
		10種類	

令和５年度の実施内容と評価	今後の実施について
プロジェクションマッピングのほか市内の観光名所など、本市の魅力を紹介する動画を積極的に作成し、Webやスポーツ会場などで公開を行った。	既存の動画サイトの内容をブラッシュアップし、内容の充実を図るほか、日本遺産構成文化財の説明看板に二次元コードを表示し、解説動画を視聴できるようにするなど、よりわかりやすい情報発信に向けて取り組みます。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
にぎわい 観光課	観光振興強化に関する連携市町数	5団体	23団体	他の市町との連携を日本遺産事業を中心におこなっている。	大阪・関西万博を視野に入れ、近隣市町との連携をさらに推進します。
		目標値 (令和7年度)			
		10団体			

③関係人口の創出・拡大

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
企画 調整課	ふるさと納税寄附件数	2,610件	2,149件	新規の返礼品提供事業者の増加に加え、従来から提供している事業者においても新規の返礼品の提案があるなど、返礼品のラインナップは充実した。それに伴い寄附件数も昨年度から116件増加した。しかし、寄附額については、昨年度より減少した。	継続して、ラインナップを充実させていくと共に、寄附額の増加を見込める施策を検討していく。
		目標値 (令和7年度)			
		5,000件			

【施策2：定住・移住の推進】

①住宅取得支援の充実

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
にぎわい 観光課	子育て世帯住宅取得補助申請件数	5件	15件	広報や市公式WEBサイト等での周知を行い、当初見込んでいた件数の補助を行うことができた。	事業を継続しながら、補助の要件や内容につき市民ニーズにこたえることができているか、社会情勢に合わせて検証を行う。
		目標値 (令和7年度)			
		15件			

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
にぎわい 観光課	空き家バンク制度登録件数	2件	3件	市公式WEBサイトでの情報発信や、空家バンク制度のリーフレットを納税通知書に封入することで制度の周知に努めた。	庁内での連携（都市政策課・納税課など）を行いながら、制度の周知を行うとともに空家の効果的な利活用の方法についても検討を進める。
		目標値 (令和7年度)			
		2件			

②大学生の定住促進

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	20～24歳の転出者数	466人	461人
		目標値 (令和7年度)	
		398人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
市内大学との連携事業を通じて、大学生が柏原市を知る取り組みを行っている。大学との連携が継続することによって、大学生の柏原市に対する関心を高めることができている。	今後も大学生を中心とした若年層に柏原市を知っていただく機会を作るなどする。

基本目標4 『暮らしやすいまち かしわら』

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	「住みやすい（暮らしやすい）」と答える人の割合	28.0%	33.4%
		目標値 (令和7年度)	
		37.7%	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
第5次柏原市総合計画の目標に向け、各種施策を推進した。	第5次柏原市総合計画に掲げる各目標に向けて取組を進めていく。

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	健康づくりにおける満足度	3.53	3.63
		目標値 (令和7年度)	
		3.72	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
柏原けんこうおたすけ手帳ウォーキングコースのフォトコンテストや自宅における健康づくり推進のため動画作成などを実施した。	継続して、健康プロジェクトや大学連携により取組を進めて行く。

【施策１：安全・安心なまちづくり】

①住宅等の耐震化の促進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)	令和５年度の実績内容と評価	今後の取組について
都市開発課	民間木造住宅の耐震補助制度利用件数	36件	190件	耐震に対する意識啓発として、市内の旧耐震基準の住宅のうち約400戸に対してDMの配布や市ホームページによる補助制度の周知、NPO法人と連携した「耐震個別相談会と講演会」の開催、庁舎内での耐震パネル展示等を実施した。 令和５年度単年での補助制度利用者の実績は、診断7件、改修2件、除却27件となっており、令和４年度実績31件から5件増加した。	イベント等による普及啓発や市有施設への啓発パンフレットの設置など、市民の耐震に関する意識向上を図り、引き続き各種補助制度について積極的にPRを行う。
		目標値 (令和７年度)			
		300件			

②総合的な治水対策の推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)	令和５年度の実績内容と評価	今後の取組について
下水工務課	浸水戸数（床上・床下）	0件	0件	ストックマネジメント計画に基づき、スクリーニング調査による管路の点検及び調査を行った。 また、同様に雨水ポンプ場の施設の更新を行っており、目標通り順調に進んでいる。	今後もストックマネジメント計画に基づき進めていく。
		目標値 (令和７年度)			
		0件			

③防災体制の強化

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)	令和５年度の実績内容と評価	今後の取組について
危機管理課	自主防災組織の訓練実施率	57%	48%	新型コロナウイルス感染症対策として自粛を余儀なくされていた訓練実施も本格的な再開傾向となり、取組内容としても、コミュニティタイムライン作成といった新たな取組も見られるほか、参加市民の防災意識の高揚が大いに図られつつある。	令和6年1月発生 of 能登半島地震の記憶が新しい中において、その教訓を基に改めて住民の大災害への備えを一層高めてもらうとともに、特に避難行動要支援者対策や避難所運営等について自主防災組織との連携を促進する。
		目標値 (令和７年度)			
		70%			

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和５年度)	令和５年度の実績内容と評価	今後の取組について
危機管理課	消防団員数	129人	117人	消防団員自らによる地域での勧誘活動や市広報誌への募集記事掲載等により定数確保を目指しているが、生業の都合等による退団数が入団数を上回り、結果として実績値が減少となった。	様々な消防団活動の機会を通じ募集活動を行うとともに訓練強化、装備の充実を図り、消防団組織の活性化、機能の強化に努めます。
		目標値 (令和７年度)			
		140人			

④老朽空家等の適正管理の推進

都市開発課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	管理不全が解消された空き家の戸数	11戸	86戸
		目標値 (令和7年度)	
		60戸	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
管理不全の空家等の所有者に対し、空家特措法に基づく措置を実施した。令和5年度単年での管理不全が解消された空き家戸数の実績は、34件であり、令和4年度実績19件から15件増加した。	周囲に悪影響を及ぼす危険性のある空家等を少しでも減らすよう、空家等対策計画に基づき対応を進める。

⑤防犯対策の推進

地域連携支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	街頭における犯罪認知件数（年間）	135件	146件
		目標値 (令和7年度)	
		70件	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
LED防犯灯や防犯カメラの設置を推進していましたが、自転車盗の認知件数が大きく影響しています。自転車盗について、コロナ禍を経て外出をする人が増えたことが増加の要因となっています。また、特殊詐欺については、より広く注意喚起をするために、広報かしわらの特集記事に掲載、府警本部による寸劇を用いた特殊詐欺被害防止講座を行いました。更に、「柏原市安全なまちづくり市民大会」を開催し、市民協働で犯罪のない明るい街づくりを呼びかけています。	引き続き警察や関係団体とも連携しながら、自転車盗だけでなく様々な手口で増加傾向にある特殊詐欺を防止する注意喚起や啓発活動、総合的な防犯対策を進め、犯罪認知件数の減少を図ります。

⑥交通安全対策の推進

交通政策課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	市内の交通事故発生件数（年間）	234件	126件
		目標値 (令和7年度)	
		172件	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
関係機関と連携を図りながら、JR柏原駅、近鉄河内国分駅での早朝街頭キャンペーンや市内各所での自転車事故防止キャンペーン、全小学校区で通学路における学童指導等を実施した。また、市ウェブサイト・SNS・広報誌等を活用し、交通安全啓発周知を行った。交通安全教室については、幼稚園・認定こども園・保育所（園）・小学生1～4年生を対象に実施した。	市内の交通事故件数は減少したが、死亡事故が1件発生したため、引き続き関係機関と連携し、啓発活動を強化する。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
交通政策課	通学路における交通児童事故件数(年間)	1件	0件
		目標値 (令和7年度)	
		0件	

令和5年度の実施内容	今後の実施について
柏原市交通安全総合整備計画の中期計画として、転落防止柵の設置・水路の暗渠化等の整備を、柏原小学校区、国分小学校区で実施した。	中期計画の詳細設計に基づき、引き続き各小学校区にて順次工事を進める。

【施策2：コンパクトなまちづくり】

①医療・福祉・商業施設等を集約したまちづくり

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
都市政策課	都市計画審議会の審議件数	42件	50件
		目標値 (令和7年度)	
		54件	

令和5年度の実施内容	今後の実施について
東部大阪都市計画地区計画の変更、東部大阪都市計画生産緑地地区の変更についての審議を行った。	引き続き都市計画審議会において審議を行う。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
都市政策課	公開型GISの閲覧数(年間)	-	684件
		目標値 (令和7年度)	
		500件	

令和5年度の実施内容	今後の実施について
柏原市公開型GISに都市計画情報、下水道台帳情報、道路台帳情報を追加した。	公開型GISの利用者の増加を図るため、周知を行う。

②地域を支える公共交通ネットワークの構築

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
交通政策課	地域公共交通の利用者数(年間)	-	-
		目標値 (令和7年度)	
		3,650人	

令和5年度の実施内容	今後の実施について
柏原市における公共交通の将来像の設定のため、公共交通に対する住民アンケートを実施、1,233人からの回答があった。回答率は約40%、関心の高い事業であることが分かった。	住民アンケートの集計及び分析、住民意見交換会並びに交通事業者との協議を経て、新しい公共交通の社会実験の令和6年度内の実施に向けて、検討を進める。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
交通政策課	市内循環バスの利用者数(年間)	224,855人	187,697人
		目標値 (令和7年度)	
		236,000人	

令和5年度の実施内容	今後の実施について
令和4年度に引き続き、市内循環バス1号車から5号車にAIカメラを設置し、乗車区間データ(ODデータ)の収集を行い、データについて、整理・取りまとめを行った。また、市内循環バスの再編案の作成のため、利用者アンケートを実施し、327人からの回答があった。	収集した乗車区間データ(ODデータ)に加え、利用者アンケートの結果を分析し、市内循環バスの効率的で効果的な運行について検証、市内循環バスの再編案を作成する。

③買い物弱者への支援

企画調整課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	買い物支援事業利用者数	—	—
		目標値 (令和7年度)	
		50人	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
未実施	

④コミュニティの形成

地域連携支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	コミュニティ会館利用件数（年間）	1,032件	894件
		目標値 (令和7年度)	
		1,500件	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
新型コロナウイルス感染症の5類移行により、利用件数は回復しつつあるものの、去年同様に利用件数は基準値と比較し大幅に減少しました。より多くに会館を知っていただき利用していただく為に、全館（6館）に配備されたWeb会議用のモニターとシステムを活用した健康教室や高齢者向けのスマートフォン教室等のイベントを行うなど、会館利用の周知に取り組みました。	より多くの住民活動等に利用していただけるよう、引き続き、広く市民にコミュニティ会館の活用を呼びかけ、住民活動の活性化を図ります。 また、前年よりWeb会議システム等を活用したICT事業を引き続き、誘致を進めてまいります。

地域連携支援課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
	町会活動推進補助金交付団体数	110団体	107団体
		目標値 (令和7年度)	
		115団体	

令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
新型コロナウイルス感染症の5類移行後、行動制限の緩和によって徐々に住民活動を再開した自治会（町会）もあり、交付団体数は基準値に近づきました。	平常対応になった自治会（町会）に対し、積極的に利用を呼びかけ交付団体数を増やし、コロナによって希薄になった地域社会の再形成や地域コミュニティの活性化につながる住民活動の活発化を図ります。

【施策3：整備の行き届いたまちづくり】

①生活排水の適正処理

下水工務課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	公共下水道整備（汚水）の人口普及率	87.5%	88.9%	公共下水道工事として、面積約3ヘクタール、延長約1キロメートルの整備を行った。 なお、目標値の達成に向け、順調に進んでいる。	第8次五箇年計画に基づき、公共下水道工事を進めていく。
		目標値 (令和7年度)			
		89.6%			

下水工務課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	市町村設置型の公共浄化槽設置 基数	84基	100基	公共浄化槽等整備推進事業として、5人槽1基、7人槽2基の計3基の設置を行った。 なお、目標値の達成に向け、若干ではあるが進んでいる。	令和5年度から開始した第2期の浄化槽整備推進事業を、引き続き推進していく。
		目標値 (令和7年度)			
		116基			

②道路網の整備等

都市政策課	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)	令和5年度の実施内容と評価	今後の実施について
	都市計画道路整備率	21%	23%	都市計画道路大県本郷線（外環～国道25号）及び都市計画道路法善寺築留線（オカタ通り商店街～市民文化センター）の事業認可を取得した。 実績値（整備率） 4,820m／20,660m＝23%	事業中である都市計画道路の整備を推進する。
		目標値 (令和7年度)			
		24%			

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
都市 政策 課	交通バリアフリー化整備率	79.8%	81.5%
		目標値 (令和7年度)	
		81.9%	

令和5年度の実績値と評価	今後の取組について
田辺旭ヶ丘線の整備に向け、関係機関協議や橋梁詳細設計を行った。 都市計画道路法善寺築留線（オガタ通り商店街～市民文化センター）の事業認可を取得した。 実績値（整備率） 9,735m/11,950m＝81.5%	事業中である特定経路の整備を推進する。

【施策4：健康づくりの推進】

①健康増進サービスの充実

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
健康 づ くり 課	「セレクトウェルネス柏原」参加者数（年間）	3,383人	2,830人
		目標値 (令和7年度)	
		5,000人	

令和5年度の実績値と評価	今後の取組について
令和5年度は教室の一部の講師を変更し、より運動強度の高い教室にリニューアルすることで新たな参加者の促進に取り組みましたが、当該教室を中心に定員を割り込むこととなり、結果として令和4年度より参加者数が減少しました。	より多くの方に参加いただけるよう教室の内容を随時見直しておりますが、令和5年度は想定していた参加者数に達しなかったことから、改めて市民ニーズの把握に努め、新たな市民の方が参加したくなる教室づくりに取り組んでまいります。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
保 険 年 金 課	特定健康診査受診率（国民健康保険）	40.5%	37.90%
		目標値 (令和7年度)	
		60.0%	

令和5年度の実績値と評価	今後の取組について
未受診対策の一環として、特定健診受診状況を分析し、各医療機関へフィードバックを行うとともに、受診勧奨用のちらしを用いて、医療機関からの受診勧奨を実施した。令和4年度と比較し、受診率が増加したことから、取組の効果が見込まれた。	令和5年度の実績値を継続するとともに、新たに市薬剤師会の協力のもと、調剤薬局にて受診勧奨用のちらしを用いて受診勧奨を実施予定。

②高齢者の生きがい推進

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
高 齢 介 護 課	シニア大学講座及びシルバーヘルススポーツ講習会延べ参加者数	772人	345人
		目標値 (令和7年度)	
		900人	

令和5年度の実績値と評価	今後の取組について
シニア大学講座を10回開催し、延べ245人、シルバーヘルススポーツ講習会を8回開催し、延べ100人の参加があった。	高齢者の教養講座やスポーツ講習会を通じた高齢者の生きがいづくりを図っていく。

	目標指標	基準値 (令和元年度)	実績値 (令和5年度)
高 齢 介 護 課	百歳体操を含む介護予防活動の通いの場の参加者数（年間）	760人	813人
		目標値 (令和7年度)	
		950人	

令和5年度の実績値と評価	今後の取組について
住民主体の地域サロン（通いの場）実参加者数が370人、介護予防運動教室の実参加者数が443人の合計813人の参加があった。	新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類へ移行したこともあり、介護予防運動教室の拡充、地域サロンの増加を図り、介護予防活動に取り組む高齢者数の増加に繋げる。

柏原市地図情報システム



はじめて利用する方へ 

時刻表の表示方法

運行状況

現在、通常運行しています。



「きらめき号」
バス位置情報



地形図



都市計画



認定路線図



下水道



文化財



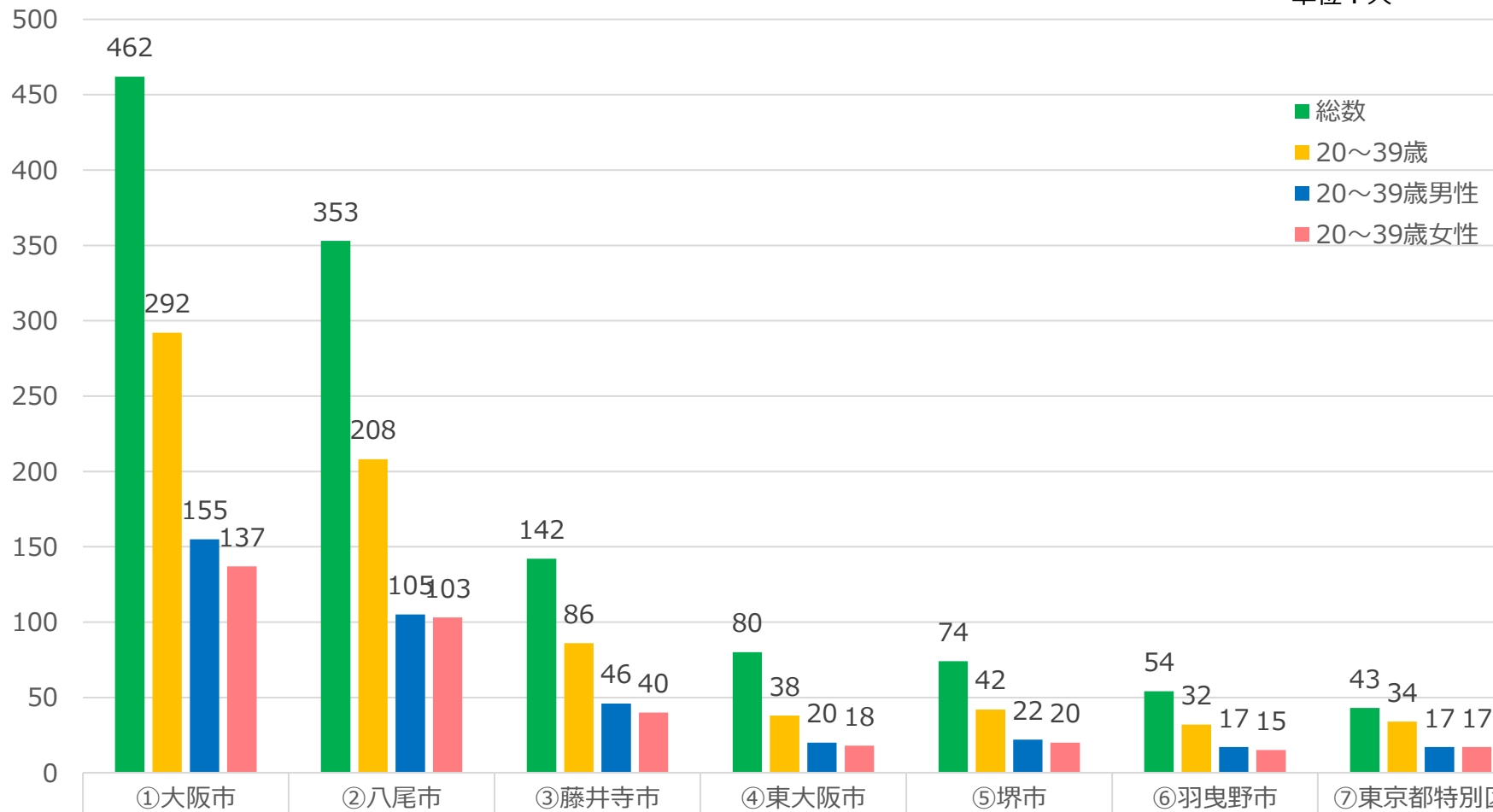
ハザード



街路灯

2023年 柏原市への転入者の移動前住所地

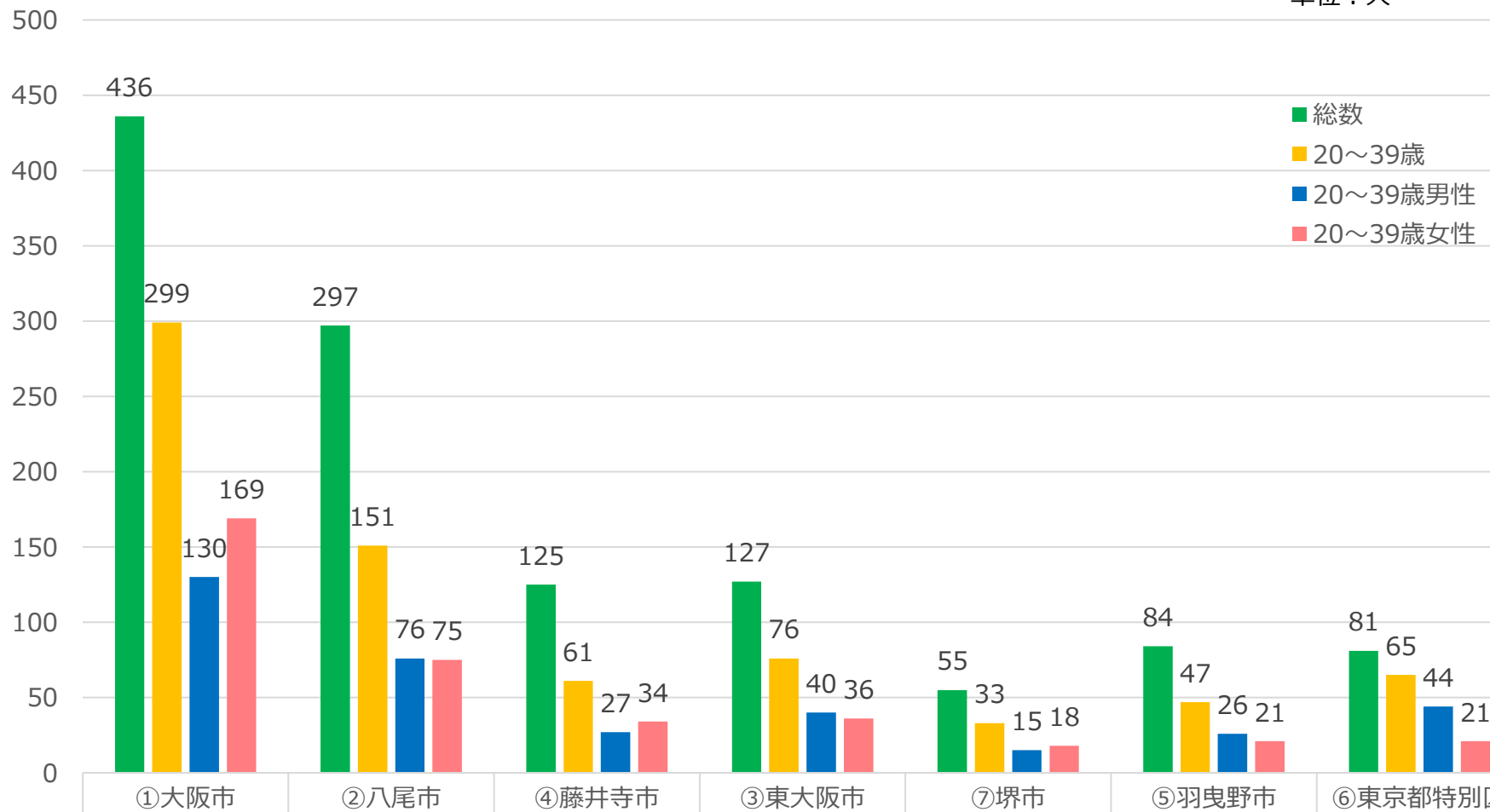
単位：人



■ 総数	462	353	142	80	74	54	43
■ 20～39歳	292	208	86	38	42	32	34
■ 20～39歳男性	155	105	46	20	22	17	17
■ 20～39歳女性	137	103	40	18	20	15	17

2023年 柏原市外への転出者の移動先住所地

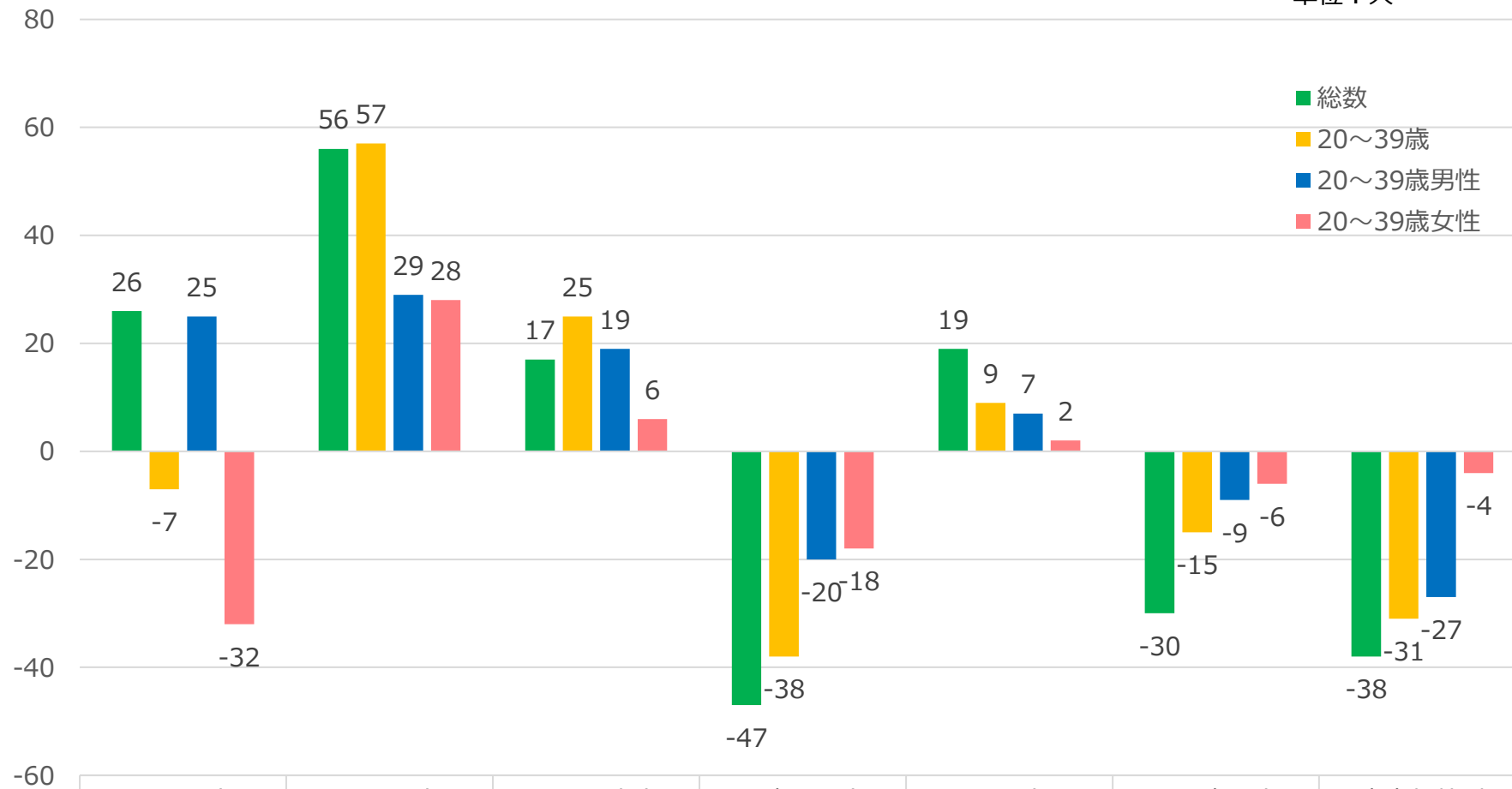
単位：人



■ 総数	436	297	125	127	55	84	81
■ 20～39歳	299	151	61	76	33	47	65
■ 20～39歳男性	130	76	27	40	15	26	44
■ 20～39歳女性	169	75	34	36	18	21	21

2023年 柏原市の住所地別社会増減

単位：人



	②大阪市	①八尾市	④藤井寺市	⑦東大阪市	③堺市	⑤羽曳野市	⑥東京都特別区
総数	26	56	17	-47	19	-30	-38
20～39歳	-7	57	25	-38	9	-15	-31
20～39歳男性	25	29	19	-20	7	-9	-27
20～39歳女性	-32	28	6	-18	2	-6	-4